

平成13年度

種 苗 特 性 分 類 調 査 報 告 書

アノマテカ  
(ラペルージア ラクサ)



平成15年7月

独立行政法人 種苗管理センター

# 目 次

1 . 対象植物の範囲	1
2 . 新規植物特性調査の概要	1
3 . 特性審査基準 (案)	
( 1 ) 特性審査基準 (案)	2
( 2 ) 特性審査基準 (案) 参考図	5
( 3 ) Table of Characteristics	8
4 . 特性検定のための栽培試験方法	11
5 . 参考文献	12
6 . 既存品種の特性	
( 1 ) 既存品種一覧	12
( 2 ) 既存品種特性一覧	13

## 1 対象植物の範囲

本審査基準は、アヤメ科 (Iridaceae) のアノマテカ属 (*Anomatheca* Ker-Gawl.) のラクサ種 (*A. laxa* (Thumb.) Goldbl.) を対象とする。本種を含むアノマテカ属は、南アフリカあるいは中央アフリカを原産地とし6種類が知られている。フリージア属あるいはラペルージア属などと近縁である。本種の属名については、*Lapeirousia* Pourr. が使用されている場合もある。異名として *A. cruenta* Lindl.がある。また呼称にはアノマテカあるいはヒメヒオウギなどが知られている。

アノマテカ属の園芸植物として良く知られているのは本種であるが、本基準をアノマテカ属の他の種に適用しようとする場合には事前にその可否について検討する必要がある。

## 2 新規植物特性調査の概要

### 現地調査

#### (1) 特性調査年月日

平成14年4月24日～25日

#### (2) 調査者

中村幸男 京都府立植物園技術課長

沼口憲治 独立行政法人種苗管理センター業務調整部栽培試験課花き観賞樹係長

#### (3) 調査場所

鈴木雅巳氏の温室 愛知県幡豆郡吉良町大字寺嶋字万場108番地

#### (4) 栽培状況など

調査した品種は、在来品種(赤)、在来品種(紅白)、在来品種(白)であった。これらは出願者が種苗店から入手し保存している系統であった(写真参照)。前年秋(9～10月)に3号ポットに5～6球を植え付け、温室内で管理した開花株について調査を行った。

#### (5) 調査に当たっての所見及び問題点

本基準案の重要な形質については「その他の草本性種子植物」に基づき調査を行った。その結果以下のとおり形質の加除を行った。

追加した形質

なし。

削除した形質

形質	理由
茎の形状 果実の形状及び種子の形状	品種の区別に重要でない
品質特性	本種類に該当しない
ねん性、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗性	試験方法が明らかでない
根の形状、収量性、接ぎ木特性	本種類に該当しない

### 3. 特性審査基準（案）

#### (1) アノマテカ特性審査基準（案）

重要な形質	No.	形質名	定義	調査方法	状態又は区分	階級	標準品種	備考
草姿	1	草型	開花期の草型	観察	直立	1	在来品種（赤）	
					斜上 開張			
草丈	2	草丈	開花時の植物体の地際から最高部までの自然高	測定 図1 cm	低	3	在来品種（赤）	
					中 高			
葉の形状	3	葉の長さ	開花時の最大葉の長さ（地際から最頂部まで）	測定 図1 cm	短	3	在来品種（赤）	
					中 長			
	4	葉の幅	開花時の最大葉の幅	測定 cm	狭	3	在来品種（赤）	
					中 広			
5	葉色	開花時の葉色	観察	淡緑	3	在来品種（赤）		
				緑 濃緑				5 7
6	葉数	開花時の鞘葉を除いた本葉数	測定 枚	少	3	在来品種（赤）		
				中 多				5 7
花の形状	7	花茎の形	草丈中間部における花茎の横断面の形（花茎を包含する葉は含まず）	観察	丸	1	在来品種（赤）	
					扁平			
	8	花茎の太さ	草丈中間部における花茎の最大径	測定 mm	細	3	在来品種（赤）	
					中 太			
	9	花茎の長さ	開花時の花茎の地際から主花穂基部までの長さ	測定 cm	短	3	在来品種（赤）	
					中 長			
	10	花茎の分枝性	開花期の花茎の分枝の発生程度	測定 (本)	0	1	在来品種（赤）	
					1 2 3 3より多			
11	花茎の色	開花時の花茎中間部の色	観察	淡緑	3	在来品種（赤）		
				緑 濃緑				5 7
12	花穂の長さ	第1花開花時の花穂の長さ	測定 図1 cm	短	3	在来品種（赤）		
				中 長				5 7
13	花の重ね	一重八重の別	観察	一重	1	在来品種（赤）		
				八重				2
14	花形	花被の展開程度	観察	斜上	1	在来品種（赤）		
				平 下垂				2 3
					その他	9		

重要な形質	No.	形質名	定義	調査方法	状態又は区分	階級	標準品種	備考
花の形状	15	花径	開花時の花の最大径	測定 図 2 cm	小 中 大	3 5 7	在来品種（赤）	
	16	花筒の長さ	花筒の長さ	測定 図 3 cm	短 中 長	3 5 7	在来品種（赤）	
	17	外花被の形	外花被上弁の形	観察 図 4	広楕円 楕円 長楕円 その他	1 2 3 9	在来品種（赤）	
	18	内花被の形	内花被下弁の形	観察 図 4	広楕円 楕円 長楕円 その他	1 2 3 9	在来品種（赤）	
	19	内花被の表面の地色	内花被下弁の表面の主要な色（基部斑紋部を除く）	観察	JHSカラーチャートの色票番号による			
	20	内花被の基部斑紋の大きさ	内花被下弁表面における基部斑紋の相対的な大きさ	観察	無または極小 小 中 大	1 3 5 7	在来品種（白） 在来品種（赤）	
	21	内花被の基部斑紋の色	内花被下弁表面基部斑紋の色	観察	JHSカラーチャートの色票番号による			
	22	内花被のその他の模様	内花被下弁表面のその他の模様；基部斑紋以外の模様	観察 図 5	無 斑点 条斑 ばかし 覆輪 中斑 その他	1 2 3 4 5 6 9	在来品種（赤） 在来品種（紅白）	
	23	内花被のその他の模様の色	内花被下弁表面のその他の模様の色；基部斑紋以外の模様の色	観察	JHSカラーチャートの色票番号による			
	24	花筒の色	花筒中間部の地色	観察	JHSカラーチャートの色票番号による			
	25	花の数	主花穂の花の数	測定 個	少 中 多	3 5 7	在来品種（赤）	
	26	同時開花数	主花穂の同時開花数	測定 個	1花 2～3花 4花以上	1 2 3	在来品種（赤）	
	27	花糸の色	花糸上部の色	観察	白 赤 紫 その他	1 2 3 9	在来品種（白） 在来品種（赤）	
28	葯の色	開花時の葯の色	観察	白 桃 紫 その他	1 2 3 9	在来品種（白） 在来品種（赤）		

重要な形質	No.	形質名	定義	調査方法	状態又は区分	階級	標準品種	備考
花の形状	29	花柱の色	花柱の色	観察	白 赤 紫  その他	1 2 3  9	在来品種（白） 在来品種（赤）	
	30	花の香り	開花期の花の香り	観察	無  有	1  9	在来品種（赤）	
早晚性	31	開花の早晚性	供試した株の半数が開花した時期	測定	早  中 晩	3  5 7	在来品種（赤）	4月下旬
	32	休眠の時期	地上部が枯れる時期	観察	夏 冬	1 2	在来品種（赤）	

(2) 特性審査基準(案)参考図

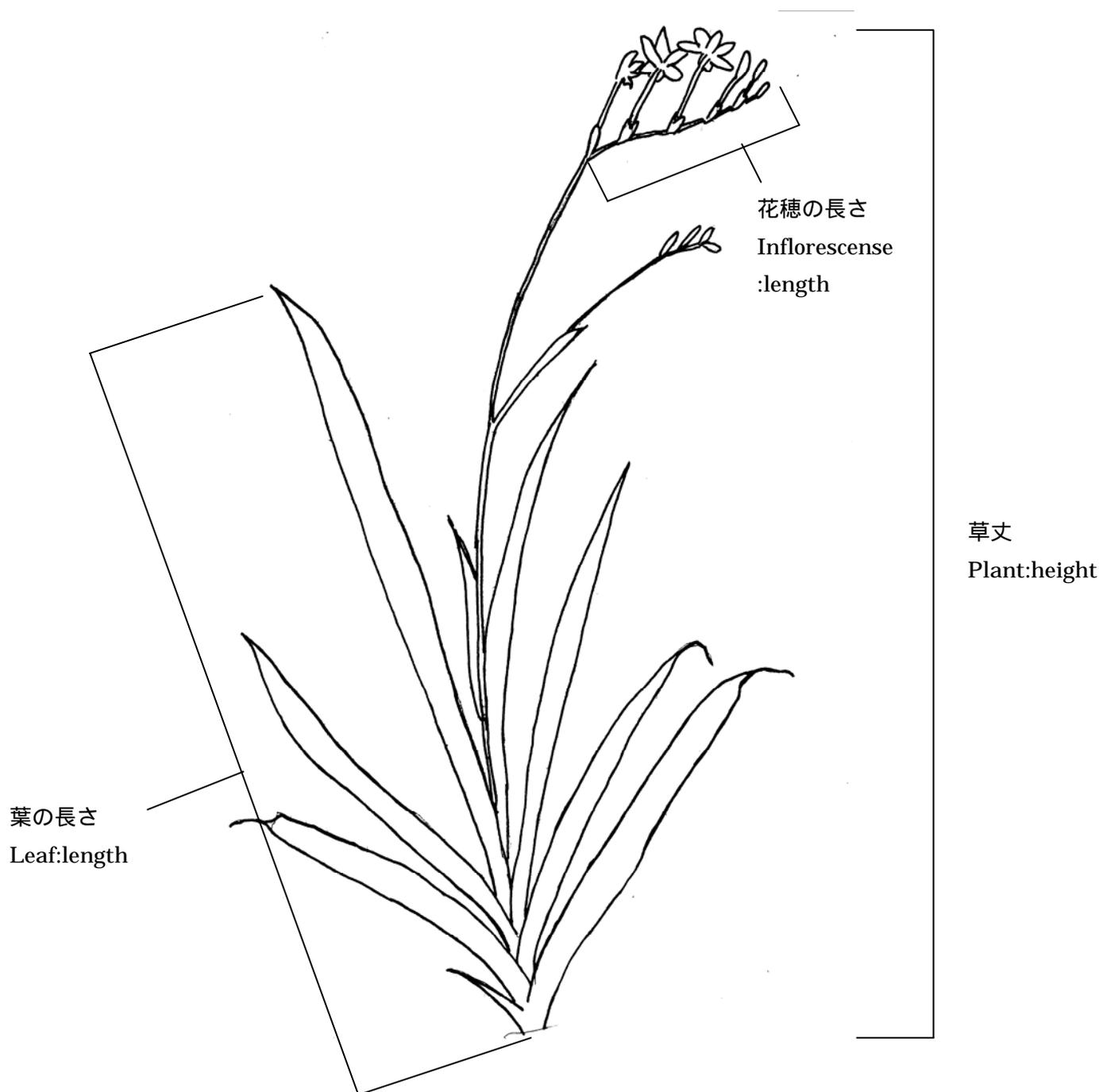


図1 草丈(形質2)、葉の長さ(形質3)、花穂の長さ(形質12)

Fig.1 Plant:height(Char.2),Leaf:length(Char.3), Inflorescence:length(Char.12)

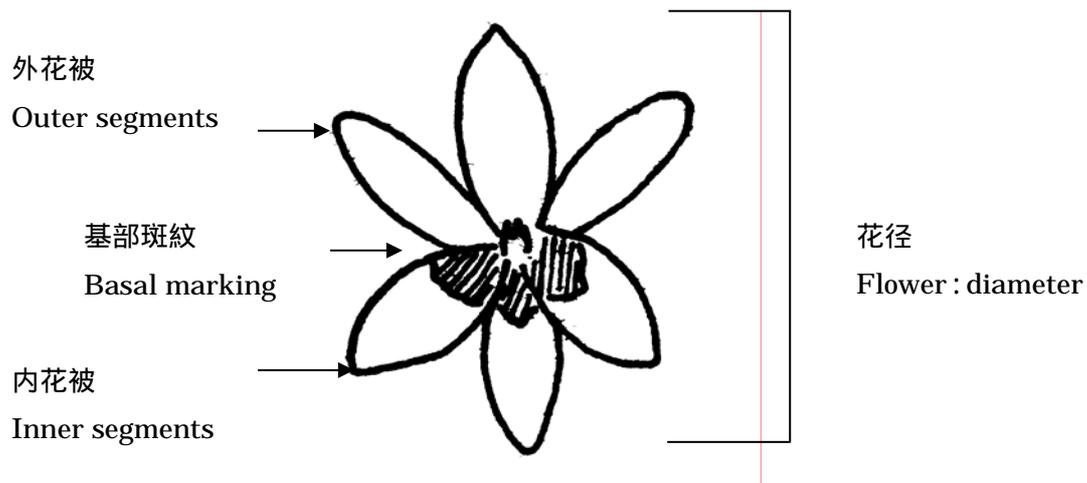
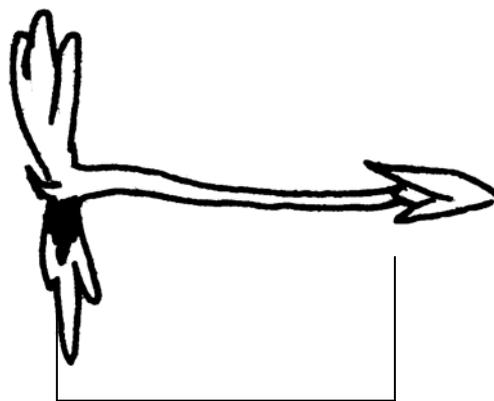


図2 花径 (形質 15)  
Fig2 Flower : diameter(Char.15)



花筒の長さ  
Length of perianth tube

図3 花筒の長さ (形質 16)  
Fig.3 Flower : Length of perianth tube(Char.16)

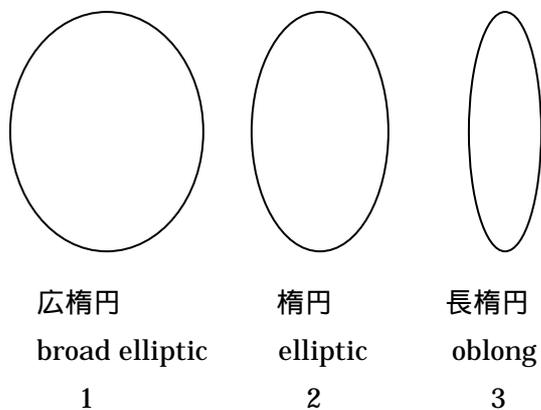


図4 外花被の形 (形質 17) 内花被の形 (形質 18)  
Fig.4 Shape of outer segments(Char.17), Shape of inner segments(Char.18)

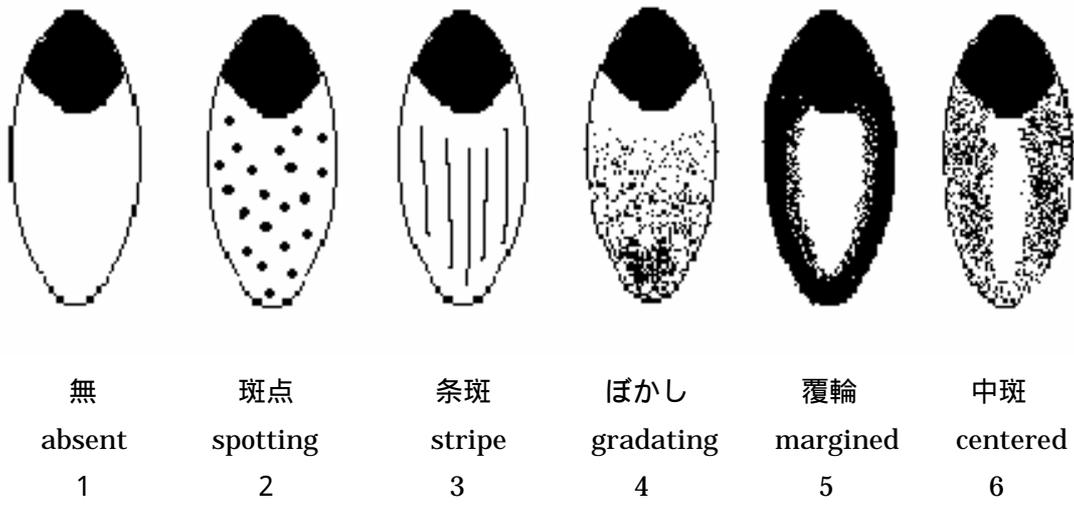


図5 内花被のその他の模様（形質22）

Fig. 5 Coloring pattern of inner segments:  
excluding of basal marking(Char.22)

**( 3 ) Table of Characteristics( *Anomatheca laxa* )**

No.	Characteristics	States	Note	Example Varieties	Remarks
1	Plant: type	erect expanded	1 2 3 9	Red type	
2	Plant: height	short medium long	3 5 7	Red type	
3	Leaf: length	short medium long	3 5 7	Red type	
4	Leaf: width	narrow medium broad	3 5 7	Red type	
5	Leaf: green color	light green green dark green	3 5 7	Red type	
6	Leaf: number	few medium many	3 5 7	Red type	
7	Flower stalk: shape	round flat others	1 2 9	Red type	
8	Flower stalk: thickness	thin medium thick	3 5 7	Red type	
9	Flower stalk: length	short medium long	3 5 7	Red type	
10	Flower stalk: branching	0 1 2 3 more than 3	1 2 3 4 5	Red type	
11	Flower stalk: green color	light green green dark green	3 5 7	Red type	
12	Inflorescence: length	short medium long	3 5 7	Red type	
13	Flower: type	single double	1 2	Red type	
14	Flower: shape	upwarding flat drooping	1 2 3 9	Red type	

No.	Characteristics	States	Note	Example Varieties	Remarks
15	Flower:diameter	small medium large	3 5 7	Red type	
16	Flower:length of perianth tube	short medium long	3 5 7	Red type	
17	Perianth:shape of outer segments	broad elliptic elliptic oblong  others	1 2 3  9	Red type	
18	Perianth:shape of inner segments	broad elliptic elliptic oblong  others	1 2 3  9	Red type	
19	Perianth:main color of inner segments	JHS color chart No.			
20	Perianth:size of basal marking of inner segments	absent or very small small medium large	1  3 5 7	White type  Red type	
21	Perianth:color of basal marking of inner segments	JHS color chart No.			
22	Inner segments:excluding of basal marking: coloring pattern	absent  spotting stripe gradating margined centered  others	1  2 3 4 5 6  9	Red type  Red and white type	
23	Inner segments:excluding of basal marking: color of coloring pattern	JHS color chart No.			
24	Perianth tube: color	JHS color chart No.			
25	Inflorescence:number of flowers	few medium many	3 5 7	Red type	
26	Inflorescence:number of the opened flowers	1 2~3 more than 4	1 2 3	Red type	
27	Stamen:color of the upper part of the filament	white red purple others	1 2 3 9	White type Red type	
28	Anther:color of the anther	white pink purple  others	1 2 3  9	White type Red type	

No.	Characteristics	States	Note	Example Varieties	Remarks
29	Style:color	white red purple  others	1 2 3  9	White type Red type	
30	Fragrance	absent  present	1  9	Red type	
31	Flowering time	early  medium late	3  5 7	Red type	Late April
32	Dormant season	summer winter	1 2	Red type	

#### 4 特性検定のための栽培試験方法

##### (1) 栽培概要

###### 栄養繁殖品種

前年秋に球茎を植え付け春に開花させる作型

作型 : 温室栽培(最低温度は5℃を維持)

植え付け時期: 9月~10月

植え付け用土: ピートモスと赤玉土を主体にし、パーライト(中粒)、腐葉土を混合したもの

鉢の大きさ : 3号ポット

植え付け : 深さ3cm程度に鉢あたり1球を植え付ける

施肥 : ハイポネックスの1000倍液を月1~2回施用するかIB化成などの緩効性肥料を植え付け1ヶ月後をめぐりに2粒程度置き肥施用する。

灌水 : 乾燥させると根が傷み葉先が枯れるので、灌水は切らさない。

病害虫防除 : オンシツコナジラミ、アブラムシなどの発生に注意する。  
温室内が過湿になると灰色かび病等が発生しやすくなるため適宜換気を行う。

その他 : 球茎の大きさが花茎のボリュームなどに影響するのでそろった球茎の使用が望ましい。

###### 種子繁殖品種

1年目は播種し球茎の養成を行い2年目に球茎を植え付ける作型

1年目(播種から球茎の養成)

播種時期: 9月~10月

播種方法: 株間5cm程度で1か所1粒蒔きとする。

播種床: 10cm前後の深めのバットに用いた用土を使用する。

施肥: と同様に行う。

翌春抽苔した場合は花は取り除く。地上部が黄化する頃に、球茎を掘上げ比較的風通しの良い涼しい場所で秋まで保存する。以降の栽培はと同様である。

##### (2) 供試個体数

栄養繁殖品種 1区15個体 2反復

種子繁殖品種 1区30個体 2反復

##### (3) 栽培及び調査の留意点

調査時期 開花期(主花穂の花が2~3花開花した時期)

調査部位 特性審査基準案で特に指定されていない場合は、花については主花穂を対象とする。

## 5 参考文献

- 「昭和57年度種苗特性分類調査報告書、3. フリージア」1983年社団法人日本種苗協会  
「園芸植物大辞典」p.2668,2巻 1994年 小学館  
「花卉園芸大辞典」p.564,1984年 養賢堂  
「CAPE BULBS」p.78-81,1994 Richard L. Douth  
「Dictionary of Gardening」p.186,1997 The New Royal Horticultural Society  
「Hortus Third」p.636,1976 Macmillan・USA  
「Manual of Bulbs」p.32,1995 The New Royal Horticultural Society  
「RHS PLANT FINDER 1999-2000」p.52,The Royal Horticultural Society  
「Zander,Handwoerterbuch der Pflanzennamen,Dictionary of plant names」Ulmer,Stgt.

## 6 既存品種の特性

### (1) 既存品種一覧

品種名	備考
在来品種（赤）	Red Type（鈴木雅巳氏所有、同氏から入手）
在来品種（紅白）	Red and White Type（同上）
在来品種（白）	White Type（同上）

## (2) 既存品種特性一覧

No.	形質名										在来品種 (赤)	在来品種 (紅白)	在来品種 (白)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			
1	草型	直立	斜上	開張						その他	1	1	1
2	草丈			低		中		高			5	5	5
	cm										37.5	34.3	36.6
3	葉の長さ			短		中		長			5	5	5
	cm										38.8	33.5	35.6
4	葉の幅			狭		中		広			5	5	5
	cm										1.5	1.6	1.4
5	葉色			淡緑		緑		濃緑			5	5	5
6	葉数			少		中		多			5	5	5
											7	7.2	7.4
7	花茎の形	丸	扁平							その他	1	1	1
8	花茎の太さ			細		中		太			5	5	5
	mm										1.6	1.6	1.6
9	花茎の長さ			短		中		長			5	5	5
	cm										40.2	36.3	36.7
10	花茎の分枝性	0	1	2	3	3より多					2	2	2
	本										1	1.4	1.4
11	花茎の色			淡緑		緑		濃緑			5	5	5
12	花穂の長さ			短		中		長			5	5	5
	cm										4.8	5.1	5.1
13	花の重ね	一重	八重								1	1	1
14	花形	斜上	扁平	下垂						その他	2	2	2
15	花径			小		中		大			5	5	5
	cm										2.8	3	2.7
16	花筒の長さ			短		中		長			5	5	5
	cm										2.8	2.8	2.8
17	外花被の形	広楕円	楕円	長楕円						その他	3	3	3

No.	形質名										在来品種 (赤)	在来品種 (紅白)	在来品種 (白)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			
18	内花被の形	広楕円	楕円	長楕円						その他	2	2	2
19	内花被の表面の地色	JHSカラーチャートの色票番号									0405 濃ピンク	0103 ピンク	2902黄白
20	内花被の基部斑紋の大きさ	無または極小		小		中		大			5	5	1
21	内花被の基部斑紋の色	JHSカラーチャートの色票番号									0407鮮赤	0407鮮赤	1002淡黄ピンク
22	内花被のその他の模様；基部斑紋以外の模様	無	斑点	条斑	ほかし	覆輪	中斑			その他	1	6	1
23	内花被のその他の模様の色	JHSカラーチャートの色票番号									-	2902黄白	-
24	花筒の色	JHSカラーチャートの色票番号									3109 浅黄緑	2912 暗緑黄	3109 浅黄緑
25	花の数			少		中		多			5	5	5
	個										7.2	6.8	7.4
26	同時開花数	1花	2 3花	4花以上							2	2	2
	個										2.6	2.6	2.6
27	花系の色	白	赤	紫						その他	2	1	1
28	葯の色	白	桃	紫						その他	3	2	1
29	花柱の色	白	赤	紫						その他	2	1	1
30	花の香り	無								有	1	1	1
31	開花の早晩			早		中		晩			5	5	5
	月日										4月下旬	4月下旬	4月下旬
32	休眠の時期	夏	冬								1	1	1



既存品種の写真

上から 在来品種（赤）Red type

在来品種（紅白）Red and white type

在来品種（白）White type